

園児の水遊び

京都幼稚園

岡本あい



夏季に入りて園児の遊戯も自然と範囲が狭くなり活動も自ら減じて行くものから何か身軽く涼しく愉快に遊ばしめること考慮したる結果自然の要求に従ふにこした

事はないと思ひ兩三年前から水遊びを始めた。場所は幸砂場用として周圍は煉瓦底はセメントで堅め長方形の廣さ半坪深さ一尺五寸位な池三つあるを試に一個利用して水をたへ又は盥等を用ひて全園児を十

五六人づゝに別ちて遊ばせました。

子供の服装は用意として簡単なるシャツとサルマタとを持ち来らしめてそれを着更へしめるやうに仕ます濡れても差しつかへなき故思ひきつて活動が出来るのであります。始めの一ヶ年は鮪や目高を入れて網でくはせましたが子供は興味を以て一生懸命に掬ひ上げますから翌日になると鮪は浮き上つて皆死で仕まひましたから夫人は烟のこやしにいたしまして毎朝續いて百目づゝ入れました。毎日死んで居るので可愛想になり子供に得心させて止めました豫め準備して置いた玩具の水鉄砲や水車や舟浮人形如露バケツ等を貸與へました男子は自然水鉄砲を使ひ女児は如露みバケツにて植木に水やり水撒又は盥の中で手拭やハンカチの洗濯の眞似事をして遊んで居ましたが昨年の水遊には女児でも水鉄砲を好み、男児は始めの中は玩具を使つて居ましたが後には大膽になりました。此の間約二十分位でした。子供は此位大變

興味あることは又とあるまいかと感せられる程であります。それで本年も七月十一日から始めました無論水は水道を引いて温度も攝氏の十六度乃至十八度位とし時間も天候に依りて早めたり後らしたり日々の温度を定めて行ひます。

男兒は最早や水遊びと云ふよりは泳ぎの稽古と云つた様に玩具等はそつちのけで一生懸命に泳ぐ眞似をするのが面白く保母も引き入れられ多少なりと泳ぎを教へて見んと思ひました。保母が先きに子供の両手を持ちやり體を水中に腹側にならしめ足を上げて相交に水を敲くやうにせしめ體を浮くやうに注意し時々手を放しますとおどろき側につかまる其の間自然に手の使用法も起るならんと考へてそれを繰り返して行ひます。又は縁を持たせて前の通りに自分で行はしめます其の手を放された瞬間水におぼれやうとする拍子にあはてゝ縁につかまること、それが最も面白く感ずるらしく競つて續けて行ります。女児には未だ思ひ切つて水中に入れるとは致しません植木の水やり又は洗濯位にとゞめて居ります。是れに就いても注意を要するとは子供の健康です充分保母はそれに留意して居ますが朝會前に各室に入りし

際、こわたり子供の顔を見ますと大抵は分るもので、又家庭へも豫ねて水遊びを希望せぬ向きは子供に其の旨申し出すやう通知してありますから身體方面に就きては家庭と共に留意して居りますから今日迄で其れがため何等悪い影響を認めません。

尙ほ來年には規模を大きくして小さいながら遊泳場の如くしつらへてウキ袋等も備へて見度いと思つて居ます。

暑い〜と云ふ中に何時しか秋になりました。
威勢のよい子供達と元氣のあふれた先生と、

夏休み後の幼稚園は、

どんなに楽しい事でせう。

どんなにうれしい事でせう。

雨 の 街

小止みなしに雨が降つてゐる。犬が二匹私の前を駆けて行く。真直に降る雨の音を蛇の目傘の下でき、ながら静かな町を私は行く。電車も、自動車も、荷車も、通るには通つてゐるが今日は何となく音もたてない様に思はれる。折角、昨日近所の子供達が書いておいた石蹴の圖面も、今朝はすつかり洗はれてしまつた。飯事しかけた縁臺其上に運ばれた煉瓦片や草の束がベタ／＼に濡れてゐる。道を遮さつて「ザヤンケンボン」と大聲に呼びながら飛んでゐた子供達の姿も今日は見えない。電柱の下に座かくしに集まる女の兒、腕まくりに威勢のよいホール投げの子供も、今日は居ない。雨が往來から子供を追ひやつてしまつた。本當に今日は子供の影はこの賑やかな町に一つも見えない街路にはたゞ急ぎ足に大人が行き過ぎるばかり。

雨が子供をすつかり家の中に追ひ込んでしまつた。子供の居ない街路は全く淋しい、あやのないものである。(八、八、一三)